

単位数	教科担当者	使用教科書・補助教材・その他
1	小川 真一 早川 洋志 元木 和泉 木村 麻千子 高熊 真弓 三浦 伊都子 真柴 晶彦	
○学校必履修 必修選択 自由選択		

◆学習の目標

1. 進路実現に必要な諸課題を調査し、問題解決能力および学習の方法、見方や考え方等の育成を目指す。
2. 探究活動に主体的に取り組むとともに、互いに切磋琢磨することに喜びを見いだせる逞しさと、心身の健康管理ができることを考え、主体的に参画しようとする態度を養う。

◆主な学習内容・方法

1. 進路に関する情報を提供することで、高校生一人ひとりの能力や適性の伸長を図るとともに、進路実現に必要な力を高める。
2. 課題を適切に把握し解決する能力や、コミュニケーション能力を活用し協働する能力を身に付ける。

◆到達目標と評価の観点

1. 大学での学びに必要な事象を科学的に見る力、論理的思考力、論理的記述力を身に付ける。

〔観点別評価の評価規準〕

○知識・技能

- ・自らが設定する課題とその課題を解決するための方策を理解できる。
- ・大学入試に繋がる志望理由書を作成するための知識技能を身に付ける。

○思考・判断・表現等

- ・情報の収集、整理・分析を通して得た考えを自らの言葉で表現する。
- ・探究活動と自分の進路をつなげる。

○学びに向かう力・人間性等

- ・自らの興味・関心を自覚するとともに、他者の多様な思いや考えを知り、他者を尊重し、理解しようとする。
- ・探究活動に取り組む他の生徒から刺激を受け、自らの関心の高まりを自覚して主体的に取り組もうとする。

◆年間予定授業時間

予定時数	35 時間	1 学期（13 時間）	2 学期（14 時間）	3 学期（8 時間）
------	-------	-------------	-------------	------------

◆学習のしかた（予習・復習・宿題・課題・その他）

予習	自ら設定した探究テーマや問いに基づき、必要な情報を事前に調査し、自身の考えや仮説を整理したうえで授業に臨む。
復習	授業や発表を通して得た他者の意見や新たな視点を踏まえ、自身の探究内容を振り返り、考察を深める。
宿題・課題	個人の探究活動の進捗状況に応じて課題を設定し、見通しをもって計画的に取り組むことで、進路実現に必要な課題発見力・探究力の向上を図る。

◆授業計画

学期	月	単元・教材等	単元ごとの時間数	学習の内容	学習到達目標
1 学期	4	・進路ガイダンス①	1	・最新大学入試動向 ・3 学年探究学習について	・「進路」に関する基礎的な知識を習得し、進路実現について具体的な道筋を考えることができる。 ・進路を含めた探究の目的、意義について理解する。 ・自ら課題発見→情報収集→分析→まとめ・表現のサイクルで「自分らしい生き方」を見つける。
	5	【課題探究】①	1 2	・卒業後を視野に入れた大学・学問の研究	
	6			・課題解決学習 (論述・進路・行事を活用した課題探究など)	
	7				
2 学期	8	・進路ガイダンス② 【課題探究】②	1 1 3	・共通テストガイダンス	・共通テストの特徴や出題形式を理解し、適切な学習計画と時間配分のもとで主体的に受験に臨む力を身に付ける。 ・1 学期に設定した課題や関心をもとに、調査・考察を深め、進路選択や大学での学びと関連付けて表現する力を身に付ける。
	9			・卒業後を視野に入れた大学・学問の研究	
	10			・課題解決学習 (論述・進路探究など)	
	11			まとめ・発表	
	12				
3 学期	1	・進路ガイダンス③ 【進路探究】	3 5	・共通テスト事後指導 ・個別指導	・自己の結果を冷静に分析し、最終的な進路選択と学習方針を主体的に決定する。